

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月30日

上場会社名 愛知電機株式会社
 コード番号 6623 URL <http://www.aichidenki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 0568-31-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	53,881	△8.1	2,466	△25.7	2,923	△22.7	2,027	△22.5
2019年3月期第3四半期	58,623	4.2	3,319	△20.6	3,784	△16.1	2,615	△15.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,327百万円 (△30.6%) 2019年3月期第3四半期 1,912百万円 (△47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	213.59	—
2019年3月期第3四半期	275.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	87,042	53,689	60.5
2019年3月期	90,156	53,674	57.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 52,633百万円 2019年3月期 52,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2020年3月期	—	45.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	77,000	△3.8	2,700	△36.2	3,100	△36.1	2,100	△32.5
								221.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	9,500,000 株	2019年3月期	9,500,000 株
2020年3月期3Q	9,452 株	2019年3月期	9,302 株
2020年3月期3Q	9,490,638 株	2019年3月期3Q	9,490,708 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需を中心に底堅く推移しましたが、中国経済減速の影響などで輸出と生産が低迷し、力強さを欠く状況が続きました。当社グループを取巻く経営環境は、次世代自動車の拡大を背景に車載用ハーメティックモータの需要が堅調でしたが、電力会社における経営効率化進行や電機・電子業界の減産影響などにより、厳しい状況が続きました。

こうした中、当社グループは「中期経営計画2023 確かな技術で未来をひらく～変革と挑戦～」のもと、既存製品の収益確保と将来の成長に向けた取組みを推進してきました。電力機器事業では、配電系統高度化機器の市場投入や産業向けトッランナー変圧器の拡販に注力するとともに、TPSかいぜん活動や小型変圧器工場のリニューアルなど、原価低減と品質強化に向けた取組みを進めてきました。回転機事業では、車載用ハーメティックモータの生産能力増強に取組む一方で、各種モータやアクチュエータの顧客開拓に努めてまいりました。

当該期間の連結業績につきましては、柱上変圧器やプリント配線板の受注が大幅に減少したことにより、減収減益となりました。売上高は538億8千1百万円（前年同期比8.1%減）、営業利益は24億6千6百万円（前年同期比25.7%減）、経常利益は29億2千3百万円（前年同期比22.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億2千7百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

＜電力機器事業＞

売上高は173億4千1百万円（前年同期比14.5%減）、セグメント利益は20億7千2百万円（前年同期比34.0%減）となりました。産業向けトッランナー変圧器と配電線用自動電圧調整器が好調でありましたが、柱上変圧器が電力会社向け需要の低迷を受け大幅な減収となりました。

＜回転機事業＞

売上高は365億4千万円（前年同期比4.7%減）、セグメント利益は15億2千4百万円（前年同期比13.5%増）となりました。売上高につきましては、プリント配線板が販売先の減産影響を受けていることや、空調用ハーメティックモータの中国販売が第2四半期以降減少傾向となったことにより、前年同期を下回りました。セグメント利益につきましては、売上高の減少があったものの、販売構成の変化や原材料のコストダウンなどにより、前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ31億1千3百万円減少し870億4千2百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ39億6千4百万円減少し609億2千1百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少21億9千4百万円、電子記録債権の減少9億1千6百万円、有価証券の減少10億9千9百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ8億5千万円増加し261億2千万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加7億9千1百万円、無形固定資産の増加1億5千1百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ31億2千8百万円減少し333億5千3百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ30億円減少し255億1千8百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少34億7千1百万円、電子記録債務の増加16億4千4百万円、未払費用の減少8億7千4百万円、未払法人税等の減少4億3千1百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ1億2千7百万円減少し78億3千5百万円となりました。これは主に、長期借入金金の減少1億4千3百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1千4百万円増加し536億8千9百万円となりました。これは主に、資本剰余金の減少1億1千5百万円、利益剰余金の増加11億7千2百万円、為替換算調整勘定の減少7億1千2百万円、非支配株主持分の減少3億7千5百万円によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ2.6%増加し60.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年10月30日の決算発表時点から変更ありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,868	16,674
受取手形及び売掛金	20,024	19,464
電子記録債権	6,607	5,691
有価証券	5,799	4,699
商品及び製品	4,498	4,005
仕掛品	3,535	4,669
原材料及び貯蔵品	4,433	4,467
その他	1,180	1,281
貸倒引当金	△62	△32
流動資産合計	64,885	60,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,642	5,437
機械装置及び運搬具（純額）	3,610	4,261
工具、器具及び備品（純額）	965	1,062
土地	4,054	4,054
リース資産（純額）	641	582
建設仮勘定	326	633
有形固定資産合計	15,241	16,033
無形固定資産	182	333
投資その他の資産		
投資有価証券	6,624	6,702
繰延税金資産	2,547	2,297
その他	982	1,049
貸倒引当金	△306	△295
投資その他の資産合計	9,847	9,753
固定資産合計	25,270	26,120
資産合計	90,156	87,042

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,935	9,463
電子記録債務	6,032	7,676
短期借入金	2,909	2,978
1年内返済予定の長期借入金	2,053	1,840
未払費用	2,952	2,078
未払法人税等	510	78
その他	1,125	1,401
流動負債合計	28,518	25,518
固定負債		
長期借入金	1,790	1,647
繰延税金負債	50	144
退職給付に係る負債	5,376	5,384
その他	744	658
固定負債合計	7,962	7,835
負債合計	36,481	33,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	2,072	1,957
利益剰余金	44,445	45,617
自己株式	△14	△15
株主資本合計	50,556	51,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,297	1,304
為替換算調整勘定	960	247
退職給付に係る調整累計額	△570	△531
その他の包括利益累計額合計	1,687	1,020
非支配株主持分	1,430	1,055
純資産合計	53,674	53,689
負債純資産合計	90,156	87,042

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	58,623	53,881
売上原価	50,027	46,327
売上総利益	8,596	7,553
販売費及び一般管理費	5,276	5,087
営業利益	3,319	2,466
営業外収益		
受取利息	23	75
受取配当金	133	143
持分法による投資利益	144	82
為替差益	14	39
屑消耗品売却額	102	122
その他	180	120
営業外収益合計	598	583
営業外費用		
支払利息	87	73
支払補償費	—	32
その他	45	20
営業外費用合計	133	125
経常利益	3,784	2,923
特別利益		
固定資産売却益	3	4
ゴルフ会員権売却益	12	—
特別利益合計	15	4
特別損失		
固定資産売却損	0	2
固定資産除却損	8	13
投資有価証券売却損	—	4
特別退職金	16	—
特別損失合計	25	19
税金等調整前四半期純利益	3,775	2,908
法人税、住民税及び事業税	766	521
法人税等調整額	359	317
法人税等合計	1,126	839
四半期純利益	2,649	2,069
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,615	2,027

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,649	2,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△368	5
為替換算調整勘定	△406	△790
退職給付に係る調整額	40	38
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	4
その他の包括利益合計	△736	△741
四半期包括利益	1,912	1,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,907	1,359
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	20,279	38,344	58,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	20,279	38,344	58,623
セグメント利益	3,139	1,343	4,482

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,482
全社費用(注)	△1,162
四半期連結損益計算書の営業利益	3,319

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	17,341	36,540	53,881
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	17,341	36,540	53,881
セグメント利益	2,072	1,524	3,596

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,596
全社費用(注)	△1,130
四半期連結損益計算書の営業利益	2,466

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。